

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	広報広聴事業					継続					
コード	75	-	23	-	01	-	00	予算事業名	広報・広聴事業		
担当部署	経営管理部		経営企画課		企画担当		予算事業コード	会計	款 02	項 10	目 50

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務 義務ではない

基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	根拠となる法令、条例等	なし
方向性(節)	3節	自然と調和した基盤づくり	個別計画等の名称	川越市水道ビジョン
施策	2	水道水の安定供給		
細施策	3	効率的な事業の推進		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民に対して、上下水道事業及び公共下水道事業の事業内容やその大切さを理解してもらうため、情報提供を推進する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	広報誌「上下水道局だより」の発行や、水道週間関連事業の実施、上下流交流事業やポスター展等の実施により、水道事業及び下水道事業の啓発を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		8,168	8,854	8,859	8,931	6,562	
事業費	A	3,903	4,284	4,052	3,699	4,500	4,500
	B	10,360	10,360	10,360	11,840	11,840	10,360
総コスト(C=A+B)		14,263	14,644	14,412	15,539	16,340	14,860
正規職員(1年間の従事人数)		1.40人	1.40人	1.40人	1.60人	1.60人	1.40人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		14,263	14,644	14,412	15,539	16,340	14,860

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	上下水道局だより配布率	%	104.6	104.0	103.9	103.3	印刷部数/世帯数
成果	水道啓発事業実施回数	回	4	4	3	3	市民へ水道啓発のパンフ配布、ポスター展をした回数
成果	下水道啓発事業実施回数	回	2	2	2	2	市民へ下水道啓発のパンフ配布、ポスター展をした回数

中心指標の考え方	本事業は成果指標の向上を中心に評価する。
指標に基づく評価	「上下水道局だより」については世帯数の他に希望者へ配布するため、配布率が100%を超える。また、平成23年度よりホームページ掲載を開始した。水道及び下水道啓発については、市民の水道及び下水道に関する知識を深めるため、今後も継続的に推進していく。

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	必要性に課題
上下水道事業に関する情報提供の推進と啓発の必要性は今後も一層高まるものと思われる。総合計画においても情報提供の推進などは重要な事業の一つとして位置づけられており、今後も推進していかなければならないものとする。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
水道週間、下水道週間行事については全国共通で実施する事業である。	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	
市民に対する水道事業と下水道事業に関する情報提供や啓発活動が行きわたらなくなり、市民の節水知識が薄れるなど事業に関するサービスの低下が生じる恐れがあると考えられる。	
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
上下水道は、快適な市民生活にとっては必要不可欠なものである。また、災害等の際、飲料水や下水道設備の確保は極めて重要な課題であり、普段からその大切さを啓発する必要がある。	